

(仮称)奈良ICへのアクセス整備と交通結節点機能等の強化

～観光立国実現に向けた基盤整備～

【担当省庁】 国土交通省

奈良県における取組

社会資本整備総合交付金事業の推進に向け

多大なご支援をいただき、心より感謝



【平成31年度 当初:24億円(国費:14億円)】(対前年度比 1.63)

■(都)西九条佐保線

- ・京奈和自動車道との一体的な整備により、奈良市中心市街地から、(仮称)奈良ICへのアクセス確保
- ・併せて、鉄道の高架化と新駅を設置することにより、県内初のICと鉄道駅の結節による周遊性の向上

【進捗状況】

鉄道高架化(仮線工事)に必要な用地について約83%を確保

■(都)城廻り線

- ・鉄道との立体交差化により、令和5年度末に法指定踏切道の対策完了予定
- ・渋滞ポイントの解消
- ・世界遺産法隆寺等へのアクセス向上

【進捗状況】

鉄道立体交差化に係る近鉄との工事協定を本年中に締結

国にお願いすること

■整備促進に必要な予算の確保

令和2年度以降、本格的な工事実施段階へ移行することより、

事業実施に要する道路整備予算の確保

【令和2年度 概算要望額:28億円(国費:16億円)】

取組概要

